

人文社会科学部 国際公共政策専攻(博士前期課程)

専門基礎科目(専攻共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF003	国際公共政策リサーチ・ワークショップ		8	2.0	1・2	通年		国際公共政策専攻全教員	研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の育成を図るため、複数教員との間で定期的に意見交換を行う。	

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01DF101	国際公共政策の政治学		1	2.0	1	春AB秋AB	水6	人社A519	国際関係分野全教員	政治学の視点から研究・論文執筆を行う大学院生を対象に、研究や論文執筆の基本的な方法について指導する。	国際関係分野の学生は、「国際公共政策の政治学」、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」必修。
01DF102	社会学基礎理論		1	2.0	1・2	春AB秋AB	水5	3K220	社会学分野全教員	社会学の基礎理論を広く学ぶと共に、社会学という分野において各自の問題を立て、データを集め、考察し、論文にまとめるという一連の作業を進めるためのトレーニングを行う。	社会学分野の学生は必修。
01DF103	国際政治経済学I		1	2.0	1	春AB秋AB	水2	3K219	国際関係分野全教員	各専門分野において高度な研究を推進し得る基礎的能力を開発し、グローバルな公共政策上の課題に対して多様な視点から対応策を提示できる柔軟な思考力を育成することを主な目的とする。	国際関係分野の学生は、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」、または「国際公共政策の政治学」必修。
01DF104	国際政治経済学II		1	2.0	1・2	春AB	金4,5	3K326	中村 健史	This course aims at fostering student's understanding of International Political Economy/International Relations by giving basic knowledge on theories and histories International Political Economy/International Relations. After the completion of this course, students will be able to critically evaluate different theoretical approaches to International Political Economy/International Relations and put their research topics in the context of discourses of International Political Economy/International Relations. Upon which discipline this course is to put emphasis will be determined based on the student's research topics.	01DP658と同一。英語で授業。国際関係分野の学生は、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」、または「国際公共政策の政治学」必修。
01DF107	国際公共政策論		1	1.0	1・2	秋C	水5,6	3K227	五十嵐 泰正, 古田博司, 近藤 康史, 関根 久雄, 赤根谷 達雄, 柏木 健一, 東野 篤子, ウラノ エジソン ヨシアキ	国際的価値の実現と国内的価値の保護との葛藤という現実的な課題に学問的に深く取り組み、公共の利益に資するための最適な処方や有意義な提言を行うための思考力や研究能力を養成する。	

専門科目(講義科目) 国際関係分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01DF203	国際公共政策の比較分析		1	2.0	1・2	春AB	金1,2	人社A519	近藤 康史	現代政治や公共政策を分析するために必要な理論や方法について、特に欧米で展開されている最新の比較政治理論に焦点を当てて検討する。	西暦偶数年度開講。
01DF205	国際公共政策とグローバル政治理論		1	2.0	1・2	春AB秋AB	火3	人社A519	南山 淳	特に批判的国際関係理論の近年の研究動向を踏まえ、グローバルな統治構造が国際公共政策に与える影響について理論的に検討する。	西暦偶数年度開講。
01DF207	国際政治史I		1	2.0	1・2	春AB秋AB	金2	3K414	松岡 完	20世紀、とりわけ冷戦期における国際政治の歩みについて、米ソ関係、大国と小国あるいは植民地との関係、国連の活動、紛争と平和など多岐にわたる視点から検討する。	西暦偶数年度開講。
01DF211	比較政策規範論I		1	2.0	1・2	秋AB	月5,6	3K325	コーヴェルチャールズ	This course focuses on normative dimension of public policy issues with specific reference to issues in the area of government and public administration.	西暦偶数年度開講。01DZ516と同一。英語で授業。
01DF213	アメリカ政治論I		1	2.0	1・2	春AB秋AB	火1	人社A519	鈴木 創	選挙と政策形成を中心に現代アメリカ政治の基本的な構造を考察するとともに、アメリカ政治分析の手法に関する入門的トレーニングを行う。	西暦偶数年度開講。
01DF215	政治過程論		1	2.0	1・2	春AB秋AB	木5	人社A519	竹中 佳彦	政治過程論の基本的な理論を講義し、基本的文献の講読も行いながら、政治学や現代日本政治に対する理解を深める。 This course aims at developing a deeper understanding of political science and contemporary Japanese politics by lecturing on the basic theory of political process and by reading basic literature in turns.	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF292	計量分析IIA	1	1.0	1・2	春AB	月2	8B201	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。計量分析の概要、基礎集計(度数分布)、記述統計(代表値、散布度)など統計の基本を理解し、日本社会と計量分析IBを勉強するための土作りを行う。	01DP567, 01DR120と同一。
01DF293	計量分析IIB	1	1.0	1・2	春AB	木2	8B201	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。そのため、日本社会と計量分析IAで学んだ知識(基礎集計、記述統計)を土台とし、関連分析(相関分析、回帰分析)を中心とした、計量分析の入門的な概念を理解し、発展させる。	01DP567, 01DR121と同一。
01DF296	公共政策論IIA	4	1.0	1・2	春AB	木3	8A107	川崎 レスリー タック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore practical approaches to public policy.	西暦偶数年度開講。 01DP728, 01DR118, 01DZ543と同一。 英語で授業。
01DF297	公共政策論IIB	4	1.0	1・2	春AB	木4	8A107	川崎 レスリー タック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore practical approaches to public policy.	西暦偶数年度開講。 01DP729, 01DR119, 01DZ544と同一。 英語で授業。
01DF402	比較政治学II	1	2.0	1・2	春AB	月5,6	3K326	岩崎 美紀子	比較政治学の理論と方法論を検討し、分析枠組の重要性を把握する。近代化と民主化の関連について主要国の比較分析を行う。	
01DF403	国際安全保障論I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	月4	3K219	赤根谷 達雄	国際関係論の基本概念や諸理論・諸パラダイムをマスターした上で、その中心的課題である国際安全保障問題、アジアと日本の安全保障、新しい安全保障の課題等について、学術的・体系的に学ぶことになる。	西暦偶数年度開講。
01DF412	ロシア・東欧の国際関係I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金3	3K415	中村 逸郎	本講では、ロシアを中心に旧ソ連構成国と東欧諸国の国際関係について考察します。ロシアはエネルギー資源を用いて周辺諸国にたいして外交攻勢をかけていますが、その一方でこれらの国々はロシアにたいする反発を強めています。こうした実態について、ロシア語と日本語の文献を読みながら分析していきます。	西暦偶数年度開講。
01DF414	ヨーロッパ国際関係論I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木2	3K426	東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。文献のレジュメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。	西暦偶数年度開講。 01DZ525と同一。
01DF416	中国政治外交論I	1	2.0	1・2	秋AB	金4,5	3K126	毛利 亜樹	21世紀初頭の東アジアは経済相互依存が進展する一方で、力の分布が変化しているといわれています。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析します。	西暦偶数年度開講。 01DQ354と同一。
01DF422	国際法I	1	2.0	1・2	秋AB	月1,2	3K325	吉田 脩	国際法と国家の一般理論に係る諸問題を取り上げる。テキストとして、Hans Kelsen, General Theory of Law and State (1946) その他欧語論文等を扱う。	西暦偶数年度開講。
01DF500	国際公共哲学	1	2.0	1・2	秋AB	金5,6		古田 博司	国際公共の科学理論について、西洋哲学を考究しながら再構築する。	西暦偶数年度開講。 教室:1D201
01DF501	国際文化論I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火5	3K325	前川 啓治	文化接触から派生する事象を、「エージェンシーとインターフェイス」という観点から総合的に捉える方法論と枠組みの展開を論じる。	西暦偶数年度開講。
01DF503	開発人類学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木2	3K227	関根 久雄	社会開発など途上国において生起する近代的諸現象に関わる開発学的及び人類学的諸研究を取りあげ、理論的な研究と共に、応用(実践)的に関与する人類学の可能性と方向性について議論する。開発人類学演習IIとあわせて受講すること。	西暦偶数年度開講。
01DF505	文化変動論I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木3	3K325	鈴木 伸隆	最新の研究動向を視野に入れながら、主に東南アジアにおける文化変動に関する諸問題を具体的に考察する。文化変動論演習と併せて受講すること。日本語で講義を行う。	西暦偶数年度開講。
01DF511	人口学特論I	1	2.0	1・2	秋AB	月・水1	3K326	木下 太志	本科目では、いかに人口増加、出生、死亡などの人口学的事象を客観的かつ正確に測定するのかということや学習し、人口学のテクニカルな分野に触れることを目的とする。具体的なトピックとしては、各種人口指標の計算、人口指標の間接推計、人口推計、安定人口論などが含まれ、主に日本を中心としたアジア諸国のデータを用いる。(講義は、英語または日本語で行われる。)	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF547	国際金融と政策	1	2.0	1・2	春AB	水1,2	3A212	モゲス アブ ギルマ	The course is an advanced theory and application of international finance theory and policy for graduate students. The main topics for discussion include real business cycle theory, global imbalances, exchange rate determination, short term and long run adjustments to trade flows, sovereign debt and default risks, determinants of international capital flows and multinational production, and international financial policy and coordination.	01DP733, 01DZ656と同一。 英語で授業。
01DF592	日本と国際政治IIA	3	1.0	1・2	春AB	火3	共同A604	大友 貴史	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	西暦偶数年度開講。 01DR470, 01DZ532と同一。
01DF593	日本と国際政治IIB	2	1.0	1・2	秋AB	木2		大友 貴史	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	西暦偶数年度開講。 01DR471, 01DZ533と同一。
01DF594	現代日本の国際関係IA	2	1.0	1・2	春AB	火3	3K219	潘 亮	This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	西暦偶数年度開講。 01DR108, 01DR317, 01DR474, 01DZ560と同一。 英語で授業。
01DF595	現代日本の国際関係IB	2	1.0	1・2	春AB	火4	3K219	潘 亮	This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	西暦偶数年度開講。 01DR109, 01DR318, 01DR475, 01DZ561と同一。 英語で授業。
01DF599	計量経済学I	1	1.0	1	秋C	火5,6	3A305	ユウ ゼンフェイ	This course is the first half of an introduction to Econometrics. We will begin with the linear regression model and its estimation and inference. Then we will introduce linear models with endogeneity. In addition to analytical exercises, students will receive practical questions requiring analyzing data using statistical software package Stata.	01DZ602と同一。 英語で授業。
01DF600	計量経済学II	1	1.0	2	春A	火6 木2	3B406	ユウ ゼンフェイ	This course is the second half of Econometrics. It covers instrumental variable regressions, linear panel models, limited dependent variables, and popular methods in program evaluations.	01DZ603と同一。 英語で授業。
01DF601	公共政策とマネジメントI	1	3.0	1・2	秋ABC	水5,6	3B204	キンボ ネイサン ギルバート	This course aims to provide students with a critical understanding of public policy, administration and management in the developing world within the context of globalization. Combining elements of political science, development studies, economics, sociology, international relations, ethics and other disciplines, it examines concepts of power, government and governance; the major theories, approaches and issues in public policy, administration/management and governance; development administration/management; and the process of public policy formulation, implementation and evaluation. The course tackles such aspects of public administration/management as the bureaucracy; administrative reform; public financial management; development planning; decentralization and local governance; public enterprises and public-private partnerships; and participation. Special attention will be devoted to such topics as "new public management"; poverty and inequality; civil society in governance; corruption and anti-corruption; "good governance"; social protection; women and governance; energy and water; transportation and communication; climate adaptation, vulnerability and resilience; and migration. The course is taught in English.	01DP650, 01DZ674と同一。 英語で授業。

専門科目(講義科目) 社会学分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF301	知識社会学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金5	3K220	葛山 泰央	啓蒙と〈社会学的思考〉の系譜をテーマに、啓蒙以後の/社会学以前の〈社会学的思考〉の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容してゆくのかを探求することにした。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF303	医療社会学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木4	人社A401	奥山 敏雄	「社会学理論と医療社会学」をテーマに、医療社会学の代表的研究を取り上げながら、その基礎をなす社会学理論に立ち戻って、問題設定、概念枠組み、その射程と限界について概説する。	西暦偶数年度開講。
01DF307	逸脱行動論I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金2	1E503	土井 隆義	現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容について考察をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築を目指す。	西暦偶数年度開講。
01DF313	歴史社会学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	水2	人社A401	野上 元	社会学において歴史的な研究をする意義は何か? という問いを共有しながら、歴史社会学の様々な「方法」を考える時間としたい。	西暦偶数年度開講。
01DF315	都市社会学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	月2	人社A401	五十嵐 泰正	グローバル化する都市や地域コミュニティを起点として、移動と定着の現代的な意味を考察する。	西暦偶数年度開講。
01DF318	社会調査方法論II	1	2.0	1・2	通年	応談			社会学という学問における量的・質的な調査法について幅広く学び、完成度の高い論文を執筆するためのトレーニングを行う。	西暦偶数年度開講。 非常勤講師
01DF340	労働社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木2	3K220	森 直人	労働および関連諸領域の社会的分析に必要な理論的・方法的検討を行う。	西暦偶数年度開講。
01DF345	国際社会政策論I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	月5	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに答えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	西暦偶数年度開講。 01DP766、01DZ506と同一。 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)
01DF390	教育社会学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	金4	1C401	黄 順姫	少子化、グローバル化、インターネット社会化のなかで、教育政策・学習指導要領の歴史的変遷を考察し、2010年代における学校教育の問題を、特に、学校文化論、学力と進学意欲の階層差、部活動と体罰、教育とジェンダー、インターネットの功罪、学校生活の不安・中退を検討し、学校の多様化、教育の格差差正、揺らぐメリトクラシーとライフコース志向、学びの方法転換を通して新しい学校化社会をについて講義を行う。	西暦偶数年度開講。

専門科目(演習科目) 国際関係分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF220	比較現代政治演習I	2	3.0	1・2	秋ABC	金1,2	人社A519	近藤 康史	特に欧米で展開されつつある現代政治、比較政治に関する文献を講読し、主に理論的な観点から検討する。政治理論・方法についての理解を深めるとともに、それらの理論を論文執筆に用いる可能性を検討する。	西暦偶数年度開講。
01DF222	国際政治学演習I	2	3.0	1・2	通年	火4	人社A519	南山 淳	国際政治理論および方法論の最新研究動向を批判的に検討しながら、参加者の研究テーマを踏まえて修士論文執筆のための研究指導を行う。	西暦偶数年度開講。
01DF260	日本政治論演習II	2	3.0	1・2	通年	木6	人社A519	竹中 佳彦	現代日本の政治、とくに政治意識や政治行動を対象とし、それに関する文献を輪読して討論しながら、それを通じて日本政治や政治学理論について理解を深め、実証分析や論文執筆の方法についても学ぶ。	2018年度より2年おき開講。 02DJ111と同一。
01DF263	政治哲学演習II	2	3.0	1・2	春AB秋AB	金6 金5,6	3K325	コーヴェル チャールズ	This seminar focuses on themes in Western political thought in relation to contemporary public policy issues in the area of law, politics and economics. Selected Thema for seminar I: Equity and Justice.	2018年度より2年おき開講。 01DZ551、02DJ114と同一。 英語で授業。
01DF272	アメリカ政治論演習II	2	3.0	1・2	通年	火2	人社A519	鈴木 創	アメリカの国内政治、特に選挙と政策形成過程に関する近年の文献を講読し、アメリカ政治の特質を考察する。	2018年度より2年おき開講。 02DJ123と同一。
01DF275	アメリカ外交演習II	2	3.0	1・2	通年	金6	3K414	松岡 完	現代アメリカ外交について、さまざまな指導者・事件・外交戦略・対外政策などを取り上げ、その特徴や意義、問題点などを検証する。	2018年度より2年おき開講。 02DJ126と同一。
01DF473	比較政治学演習IA	2	1.5	1・2	春ABC	水5	3K326	岩崎 美紀子	比較政治学の理論と方法論に基づき、具体的なテーマを題材に演習を行う。	西暦偶数年度開講。
01DF474	比較政治学演習IB	2	1.5	1・2	秋ABC	水5	3K326	岩崎 美紀子	比較政治学の理論と方法論に基づき、具体的なテーマを題材に演習を行う。	西暦偶数年度開講。
01DF478	アジア国際関係演習II	2	3.0	1・2	通年	火6	3K427	古田 博司	日本と東アジア諸国に関する政治思想専攻の学生を指導します。	2018年度より2年おき開講。 02DJ305と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF482	ヨーロッパ国際関係演習II	2	3.0	1・2	通年	月2	3K426	東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係に関する論文を準備のための指導を行う。	2018年度より2年おき開講。 02DJ308と同一。
01DF485	ロシア・東欧論演習II	2	3.0	1・2	通年	金4	3K415	中村 逸郎	本講では受講生の研究テーマに基づいて、旧ソ連構成国及び東欧諸国の国内政治と外交政策について考察します。ロシア語の文献を読みますので、ロシア語の修得者が望ましい。	2018年度より2年おき開講。 02DJ311と同一。
01DF488	国際安全保障論演習II	2	3.0	1・2	通年	月5	3K219	赤根谷 達雄	国際安全保障問題について、今日的課題、歴史、関連する国際関係理論等を、演習形式で批判的に検討し、理解を深める。また論文の執筆指導を行う。	2018年度より2年おき開講。 02DJ314と同一。
01DF491	国際法演習II	2	3.0	1・2	春AB 秋AB	月3,4 月3	3K326	吉田 脩	国際法学の特に理論的な側面に係る諸問題につき、演習及び論文指導を行う。	2018年度より2年おき開講。 02DJ352と同一。
01DF495	中国政治外交論演習IIA	2	1.5	1・2	春ABC	火4	3K126	毛利 亜樹	アジア太平洋の国際関係や外交・安全保障問題に関心を持ち、中国ファクターを検討する学生を対象とします。中国政治外交論か中国政治外交論演習の少なくとも1つを併せて受講されたい。This subject is designed for doctoral course students examine China factor and interested in IR in the Asia-pacific, foreign and security policy. Taking 中国政治外交論 or 中国政治外交論演習 is desirable.	2018年度より2年おき開講。 02DJ364と同一。
01DF496	中国政治外交論演習IIB	2	1.5	1・2	秋ABC	火4	3K126	毛利 亜樹	アジア太平洋の国際関係や外交・安全保障問題に関心を持ち、中国ファクターを検討する学生を対象とします。中国政治外交論か中国政治外交論演習の少なくとも1つを併せて受講されたい。This subject is designed for doctoral course students examine China factor and interested in IR in the Asia-pacific, foreign and security policy. Taking 中国政治外交論 or 中国政治外交論演習 is desirable.	2018年度より2年おき開講。 02DJ365と同一。
01DF561	国際文化論演習II	2	3.0	1・2	通年	火6	3K325	前川 啓治	文化人類学に関する方法論と理論という観点から、演習と論文指導を行う。受講生の発表と質疑応答が主となる。	2018年度より2年おき開講。 02DJ331と同一。
01DF564	開発人類学演習II	2	3.0	1・2	通年	木1	3K227	関根 久雄	途上国ならびに日本国内における社会開発や地域振興に関する人類学的研究テーマを設定する学生を主対象とする。参加学生には、毎学期研究発表を課す。	2018年度より2年おき開講。 02DJ334と同一。
01DF567	人口学特論演習II	2	3.0	1・2	春ABC	火・木4	3K326	木下 太志	本科目の主題は、人口学的事象を理解する手がかりとなるべき理論とモデルの学習である。具体的なトピックとしては、マルサスの人口原理、マルクスの人口論、人口転換理論、出生分析、自然出生力、死亡・死因の分析、歴史人口学、人口と開発、人口と技術革新、人口と環境などが含まれる。(講義は、英語または日本語で行われる。)	2018年度より2年おき開講。 02DJ343と同一。
01DF570	文化変動論演習II	2	3.0	1・2	通年	木4	3K325	鈴木 伸隆	グローバルな政治経済システムとの連関に着目しながら、文化変動に関する諸問題を対象に演習を行う。日本語で講義を行う。	2018年度より2年おき開講。 02DJ346と同一。
01DF578	社会科学方法論演習III	4	2.0	1・2	春AB	水5,6	3B204	キンボ ネイサン ギルバート	This seminar aims to help Master's/Ph.D. students in the social sciences gain a thorough understanding of research methods and academic writing, as preparation for writing their Master's theses / Ph.D. dissertations. The course covers such topics as academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument or findings; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will also be taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis.	01DP805、01DZ568と同一。 英語で授業。
01DF583	中東・北アフリカ論演習IA	2	1.5	1・2	春ABC	金4	3K426	柏木 健一	中東・北アフリカ諸国の経済発展と社会安定の課題について関連文献を購読し、報告する。また、論文指導も行う。	西暦偶数年度開講。 01DZ670と同一。
01DF584	中東・北アフリカ論演習IB	2	1.5	1・2	秋ABC	金4	3K426	柏木 健一	中東・北アフリカ諸国の経済発展と社会安定の課題について関連文献を購読し、報告する。また、論文指導も行う。	西暦偶数年度開講。 01DZ671と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF585	社会科学方法論演習I	2	1.0	1・2	秋AB	金4	3K326	中村 健史	本演習の目的は社会科学全般に共通する方法論に習熟することによって、学位論文を方法論の観点からブラッシュアップすることにある。文献購読による方法論の習得と、研究計画の発表および議論を並行して進める。本演習を通じて社会科学方法論を体系的に理解するのみならず、方法論的側面における自らの研究の限界と意義を実践的に理解することが期待される。授業は履修者に応じて日本語ないし英語(または両方)で行われる。	日本語ないし英語で実施(Class is held either Japanese or English)。

専門科目(演習科目) 社会学分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF356	知識社会学演習II	2	3.0	1・2	通年	金6	3K220	葛山 泰央	啓蒙と〈社会学的思考〉の系譜をテーマに、啓蒙以後の/社会学以前の〈社会学的思考〉の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、制度の複合的連関を観察する(制度)として、いかに生成し変容してゆくのかを探究する。	2018年度より2年おき開講。 02DJ202と同一。
01DF359	医療社会学演習II	2	3.0	1・2	通年	木5	人社A401	奥山 敏雄	医療社会学の代表的な研究および医療社会学に関連する社会学理論の基礎文献を輪読するとともに、各自が設定したテーマに基づいて研究報告と論文作成指導を行う。	2018年度より2年おき開講。 02DJ205、02DML09と同一。
01DF365	逸脱行動論演習II	2	3.0	1・2	通年	金3	1E503	土井 隆義	現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容についての研究報告をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築に関する研究報告とそれにもとづいたディスカッションによって各自の研究能力の育成を目指す。	2018年度より2年おき開講。 02DJ211、02DMK06と同一。
01DF371	歴史社会学演習II	2	3.0	1・2	通年	水3	人社A401	野上 元	歴史社会学の古典/現代的な作品について検討する。それぞれの書物の単なる内容紹介ではなく、参加者の論文執筆を念頭に置きながら、研究者によってどのようにテーマが課題として浮かび上がり、いかなるデータと方法によってそれが歴史社会学的な記述へと仕上がっていったのかについて考えることにしたい。	2018年度より2年おき開講。 02DJ220と同一。
01DF374	都市社会学演習II	2	3.0	1・2	通年	月3	人社A401	五十嵐 泰正	グローバル化する都市の重層的な営みを分析する視点を涵養し、社会学的な調査を論文執筆という成果につなげる方法論を検討する。	2018年度より2年おき開講。 02DJ223と同一。
01DF377	労働社会学演習II	2	3.0	1・2	通年	木3	人社A401	森 直人	労働および関連諸領域の社会学的分析に必要な理論的・方法論的検討を通じて、独自性のある研究論文の執筆を目指す。関連する諸文献を検討するとともに、各自の研究報告をもとにした討論を行う。	2018年度より2年おき開講。 02DJ226と同一。
01DF380	国際社会政策論演習II	2	3.0	1・2	通年	月6	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきた側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	日本語と英語で授業(Class is held both Japanese and English)。 2018年度より2年おき開講。 01DZ553、02DJ229と同一。
01DF384	教育社会学演習III	2	3.0	1・2	通年	金5	1C405	黄 順姫	教育社会学における今日の学校教育の問題に関する論文、書物を輪読し、討論を行う。教育社会学(博士前期課程)の講義にも参加し、特別演習でより深く考察・分析・議論を行っていくことが望ましい。	2018年度より2年おき開講。 02DJ233と同一。